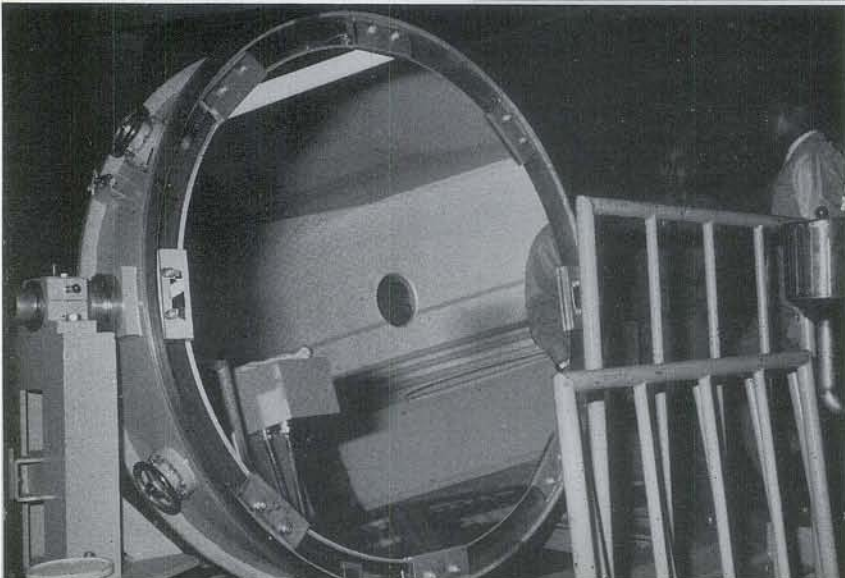
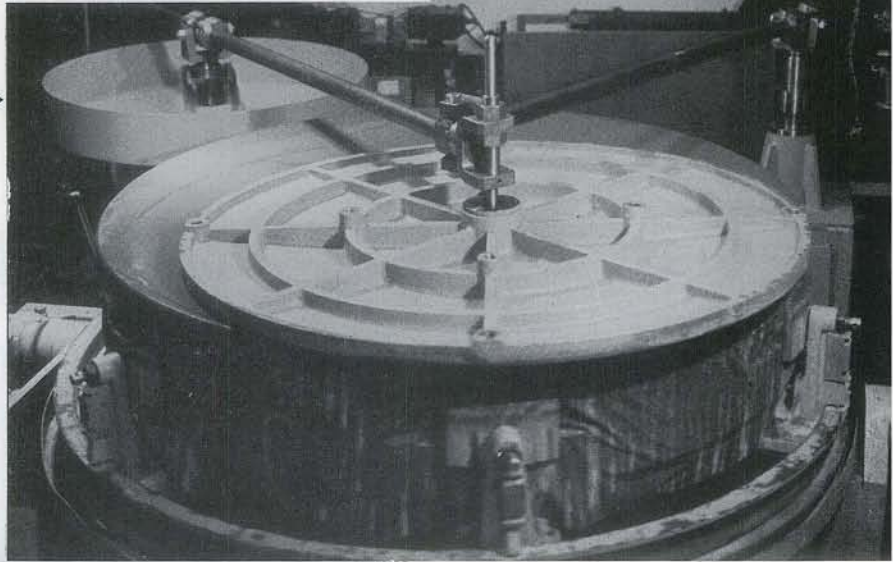


建設中の大型シュ



◀ 主鏡素材の吊上げ作業

主鏡の研磨（大皿）▶



◀ アルミ蒸着された主鏡

ミット望遠鏡

(本文記事「大型シュミット」
望遠鏡建設の現況」を参照)

極軸を支持台の軸受に
合わせているところ ▶



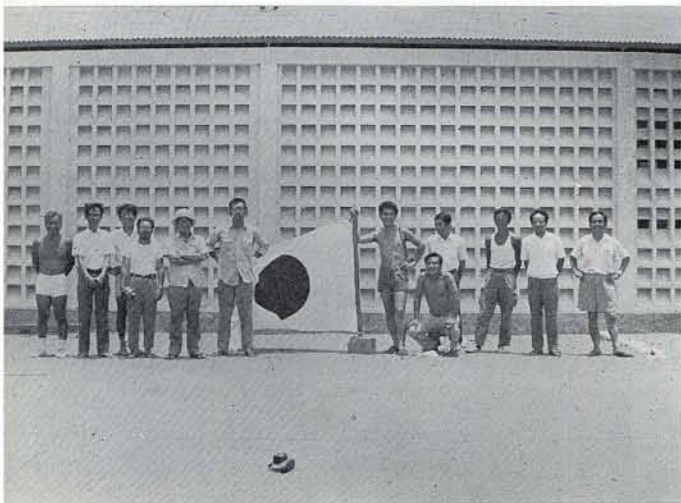
◀ 鏡筒中央部に取付く赤緯軸とクラッチ板



極軸にボルト留めされたフォーク ▶



アフリカ日食隊スナップ



▲ 宿舎の前に勢揃いした日本観測隊



▲ アタールの町角で

▼ ニコンモータードライブ4台の自動操作により、 $H\alpha$ および 6900\AA で彩層を撮影した赤道儀（対物レンズ $15\text{cm}\phi$ 、有効焦点距離 10m ）



▲ アタールの市場

▼ ニューカク式フィルターと回転式偏光フィルターを焦点面直前に装置し、コロナの直接写真と偏光写真を撮影した水平望遠鏡（シロスタット鏡 $30\text{cm}\phi$ 、対物レンズ $15.8\text{cm}\phi$ 、焦点距離 5m ）

